実施状況調査報告書（スポーツ振興くじ助成）

■活動概要

助成年度	令和 6 年度
助成団体	公益財団法人日本レクリエーション協会
事業細目名	スポーツ教室、スポーツ大会等開催（スポーツ）
事業名	スポレクＥＸＰＯ～健康スポーツ・フェスティバル～
助成金額	12,152,000 円

令和 6 年度スポーツ団体スポーツ活動助成（スポーツ教室、スポーツ大会等開催）で公益財団法人日本レクリエーション協会が行っている「スポレクＥＸＰＯ～健康スポーツ・フェスティバル～」の実施状況について調査を行いました。

本事業は、子供から高齢者、障がい者など幅広い方を参加対象としており、ウォーキングやレクリエーション体験、種目別交流大会など多様なニーズに応えることを可能とする「スポレクＥＸＰＯ」の開催を通して、「Sport in Life」の実現、ひいては国民一人ひとりの豊かな生活の形成に資することを目的として実施されています。

令和 6 年度は、全国 21 地域において開催し、延べ参加者数は 35,046 名となり、毎年、参加者数は増加しているとのことです。

スポーツ・レクリエーション種目として、ウォーキングに加え、パークゴルフ・スラックライン・ボッチャ・パドルテニス等、各地域で企画された様々な種目の体験・紹介を通して、自分に合った種目を見つけ継続させること、体力向上、地域コミュニティの活性化に寄与しています。

■助成の意義

助成を活用することにより運営体制の強化を図ることができ、広報媒体の作成やスポーツ用具の購入が可能となりました。その結果、イベントの認知度向上やイベント自体の内容の充実につながり、参加者の満足度を高めることができたそうです。

また、参加費を無料又は安価に設定できたことで地域市民がより気軽に参加できる環境を整えることができ、結果、より多くの方々に参加いただき、日常的に体を動かすこと・人との交流促進・仲間と共に体を動かすことの意義を実感していただく機会になったとのことです。

■事業効果を高めるための取り組み

SNS・ホームページなどを通じて、本イベントに関する情報発信を行うことで周知を図るとともに、チラシを配布するなど広く参加者募集を行ったそうです。また、会場付近を通行する方々にもイベントの存在を認知していただけるよう、会場には横断幕やのぼり旗を多数設置し、視認性を高める工夫を行ったそうです。参加方法についても柔軟性を持たせ、事前予約制に加え、当日飛び入り参加が可能なブースを設けることで、イベントの開催を事前に知らなかった方々にも当日の参加を促したとのことです。

当日には参加者に対してアンケート調査を実施し、次年度以降により参加者の満足度を高める事業を目指していると伺いました。

■その他

安全対策として、施設設置の AED の確認、参加者への水分補給の徹底及び熱中症の予防等についても十分な配慮を行っています。今後も安全面への取り組みについて積極的に努めるとのことです。

■所感

年々参加者が増加されているとのことで、今まで参加された方、または初参加される方等の期待は大きいと感じました。地域住民や学生ボランティアなどが関わって運営しているプログラムもあるため、幅広い魅力をより多くの参加者に紹介することができると考えます。本事業を継続されることで、これからも地域におけるスポーツ・レクリエーションの普及と振興に貢献されることを期待致します。

（令和 7 年 11 月 14 日 Web 調査）

（写真）スポレクＥＸＰＯ～健康スポーツ・フェスティバル～の様子

（※写真提供：公益財団法人日本レクリエーション協会）



